



ゴミストッカー

'24.4改訂

ゴミストッカーHM1型

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工
とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工店様へ(工事をされる皆様へ)

⚠ 施工上のご注意

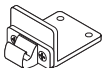





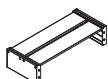
- △ 施工に関しては、必ず『取付・取扱説明書』に従って工事を行ってください。
また施工完了後にはこの『取付・取扱説明書』は、必ずお施主様へお渡しください。
 - △ 施工時に本体に付着したモルタル等は速やかに清掃してください。
硬化後にふき取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
表面化粧塗装のシミ・キズの原因となります。
 - △ 設置する際は、レベル出しをおこない、屋根の雪等が落下する恐れのある場所、または強風が扉を吹き上
げる恐れのある場所へは設置しないでください。
故障や事故の原因となります。
 - △ 組み立て完了後に再度組みつけボルト、ビス類の締め具合を確認してください。
また扉など可動部のチェックを行い不具合がないか確認してください。
故障や事故の原因となります。
 - △ みだりに改造や変更をしないでください。
故障や事故の原因となります。
- 改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

施工の前に

ダンボールケースには、下記の梱包の品が梱包されていますので、それぞれお買い上げの型式に従って、部品をお確かめください。

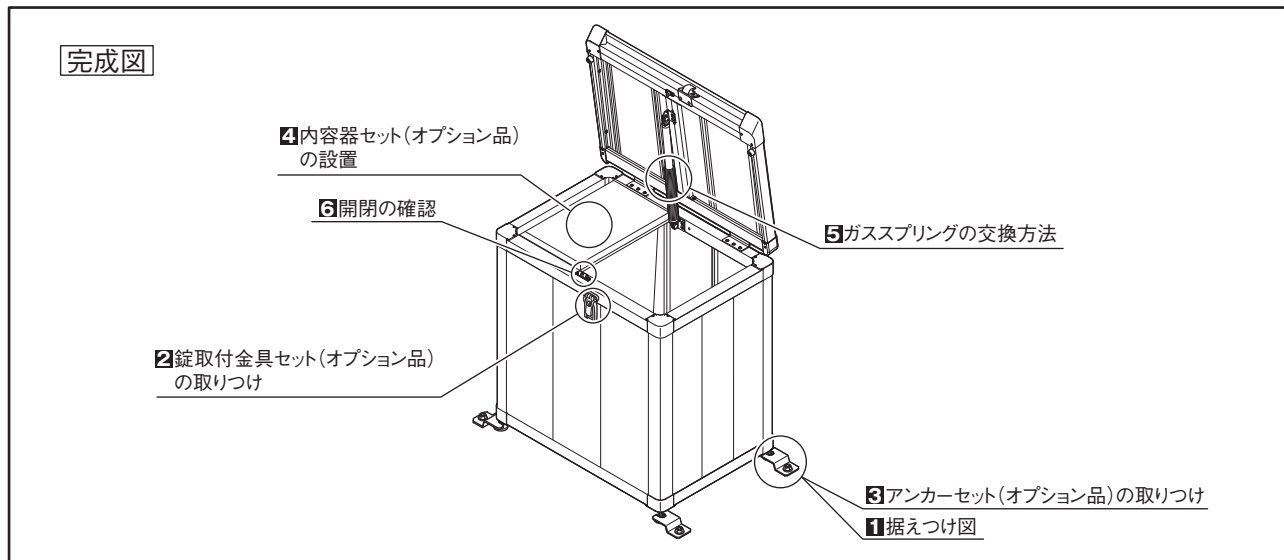
梱包別部品一覧表

部品名称	形状	型式コード・名称	
		GSHM1-0708	GSHM1-0908
		基本セット(0708)	基本セット(0908)
		数量	数量
本体0708		1	
本体0908			1
取付・取扱 説明書		1	1
お客様へ		1	1

部品名称	形状	型式コード・名称			
		GSHM-KS	GSHM-AS	GSHM-UY5	GSGK-K14
		錠取付金具セット	アンカーセット	内容器セット	ガススプリング交換キット
		数量	数量	数量	数量
錠取付金具 (上)		1			
錠取付金具 (下)		1			
樹脂 スペーサーB		1			
皿十字タッピン ネジφ4×16 ^L (3種)		3			
トラス十字タッピン ネジφ4×16 ^L (1種)		2			
アンカー 固定金具			4		
あと施工アンカー おねじタイプ M12×70 ^L			4		
内容器				1	
底板セット				1	
ガススプリング					1

施工の手順

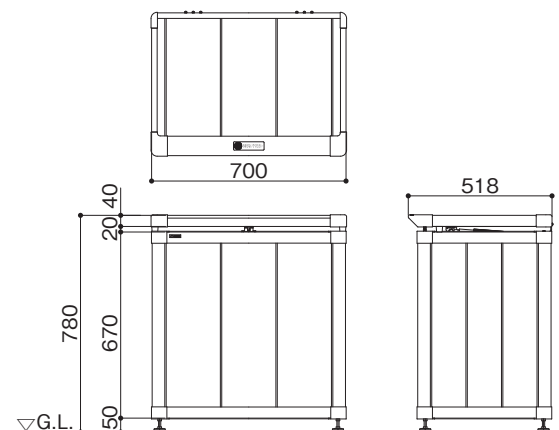
■施工は、下図の番号順(1→2…6)に作業してください。



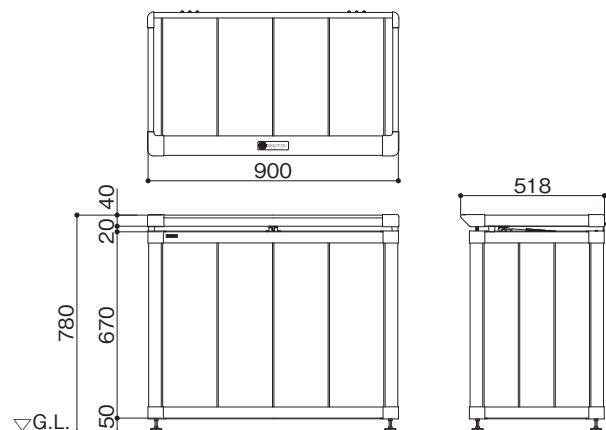
1 据えつけ図

下図の据えつけ図を参考に設置位置を決めてください。
設置後、アジャスターのレベル調整を行い、水平に設置されていることを確認してください。

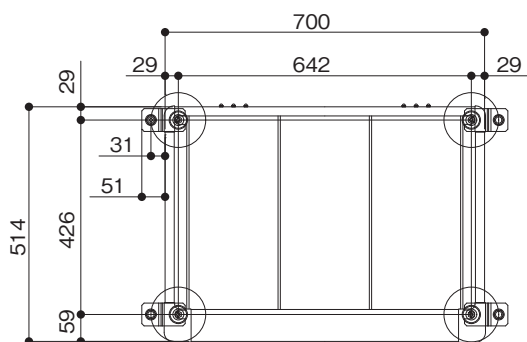
●GSHM1-0708 据えつけ図



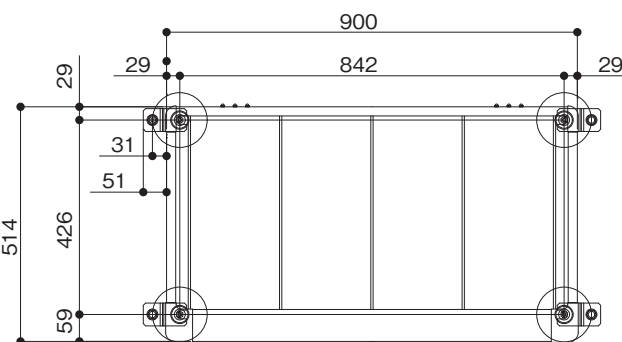
●GSHM1-0908 据えつけ図



●アンカー配置図 (オプション品のアンカーセットを使用する場合)

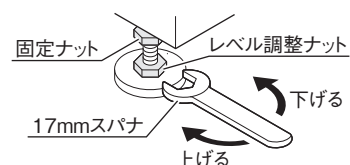


GSHM1-0708



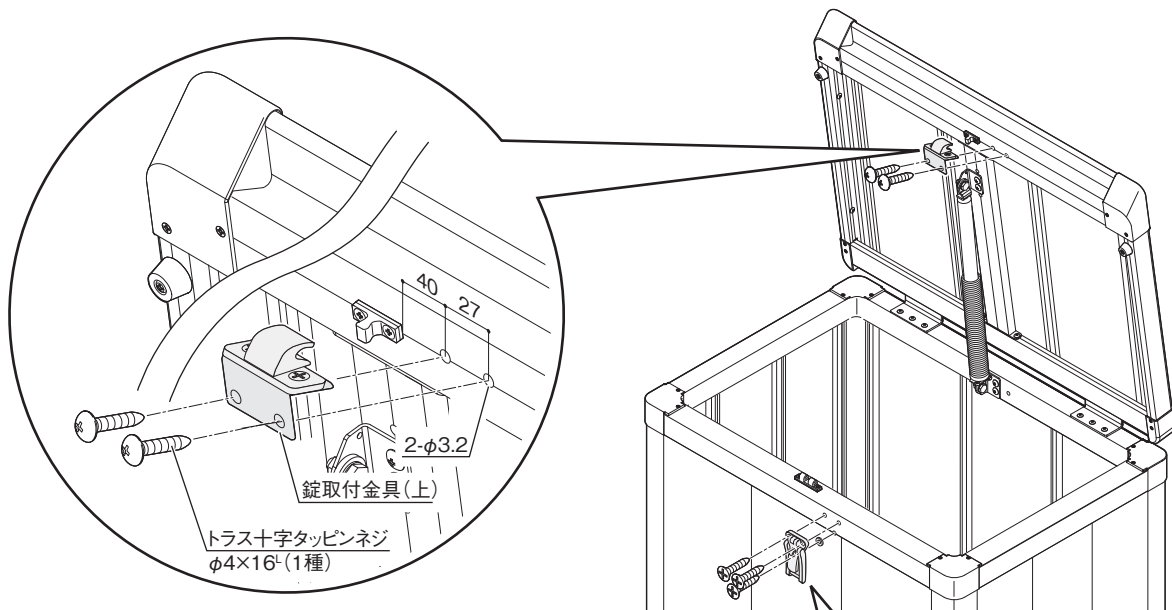
GSHM1-0908

レベル調整



2 錠取付金具セット(オプション品)の取り付け

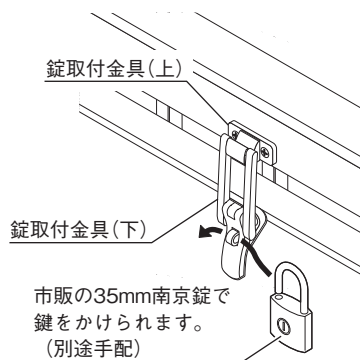
1. 下図に従って、本体に穴加工を行ってください。
2. 錠取付金具を本体に取り付けてください。
3. 錠取付金具(下)の一番下のネジを取りつける際、樹脂スペーサーBを間に挟み込んでください。



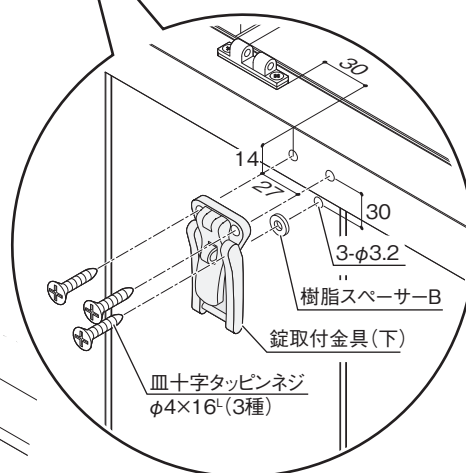
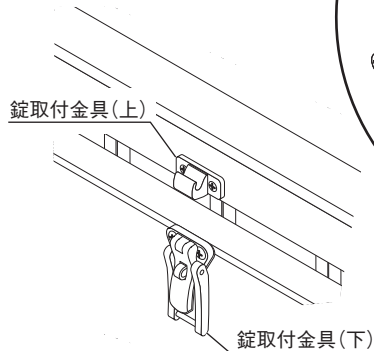
●施錠・解錠方法

図のように施錠・解錠してください。

■施錠時

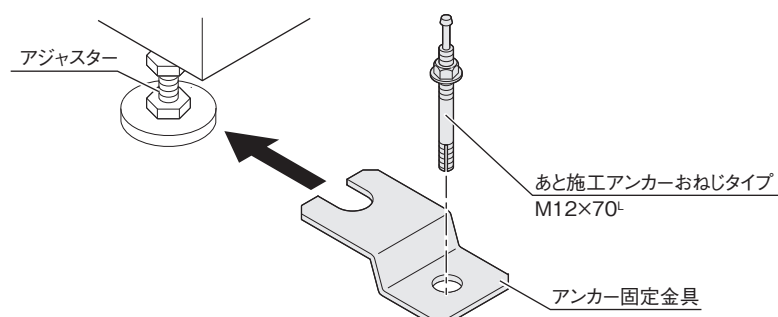


■解錠時



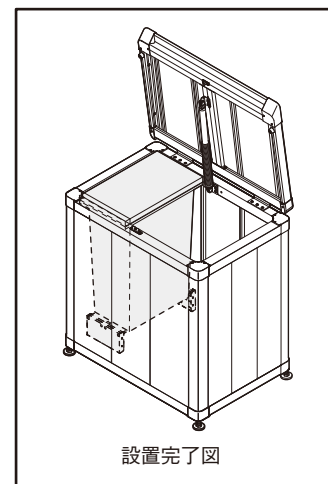
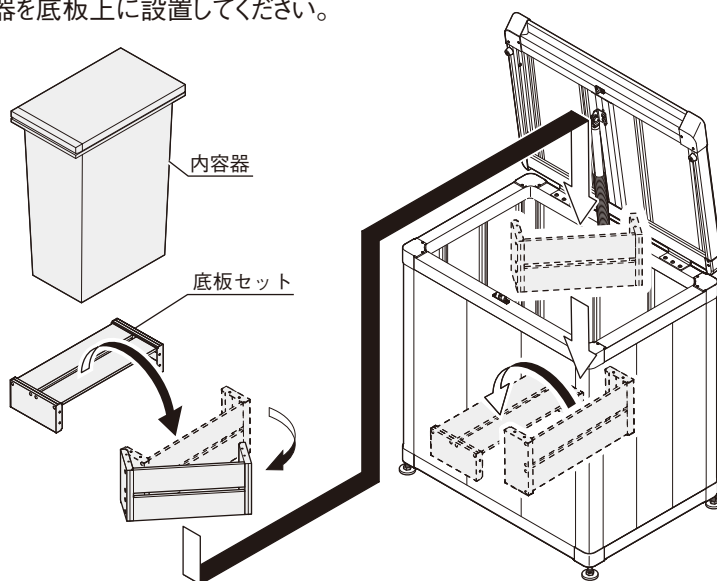
3 アンカーセット(オプション品)の取り付け

1. アンカー配置図に従って、アンカー用の穴(下穴:外径φ12.5、深さ50mm)をあけてください。
2. 本体のアジャスター部分に、アンカー固定金具を取りつけ、アンカー固定してください。



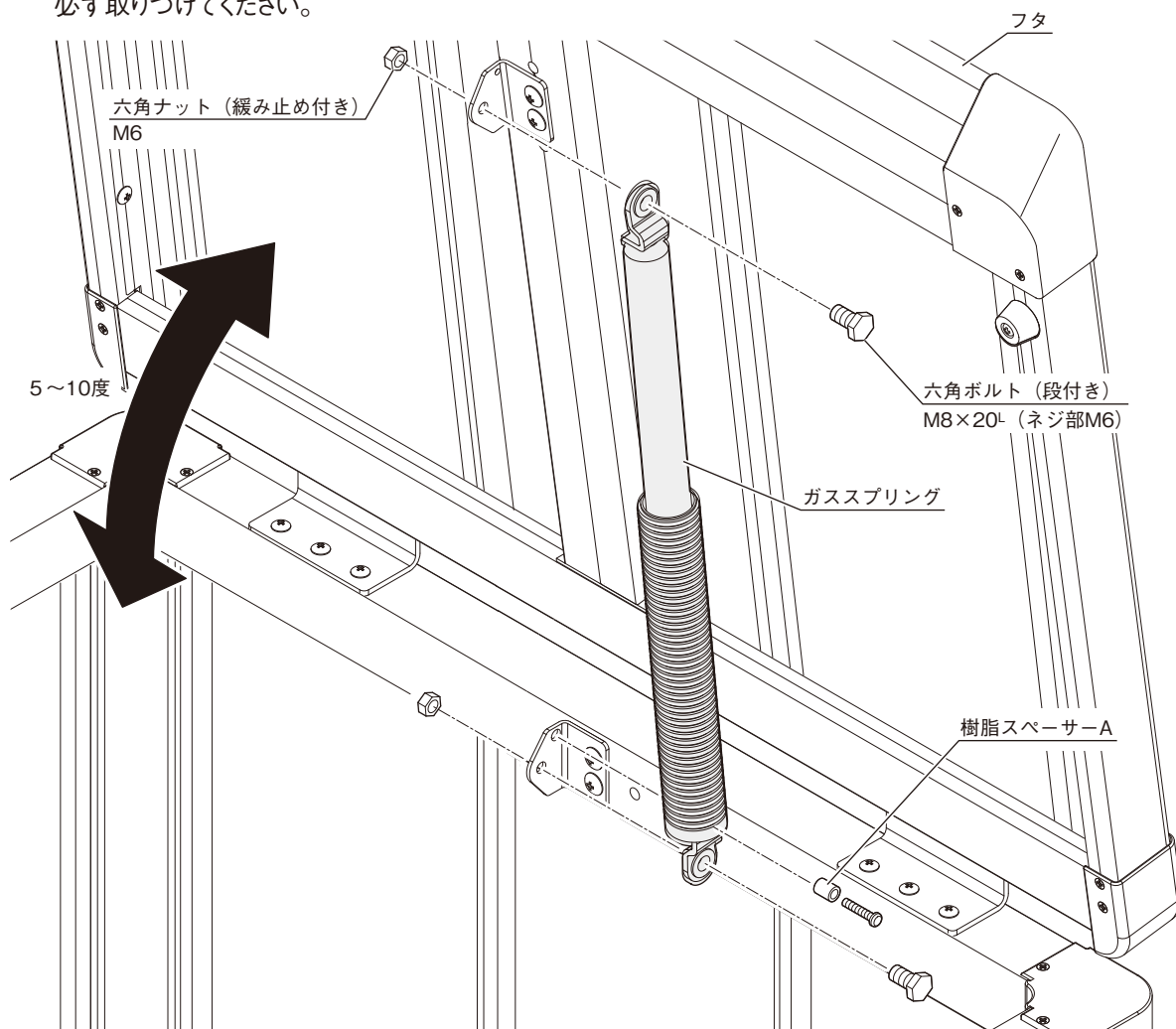
4 内容器セット(オプション品)の設置

1. 底板セットを本体内部に設置してください。
注) 底板セットは回転させた状態で本体内部に挿入し、再度回転させて設置してください。
2. 内容器を底板上に設置してください。



5 ガススプリングの交換方法

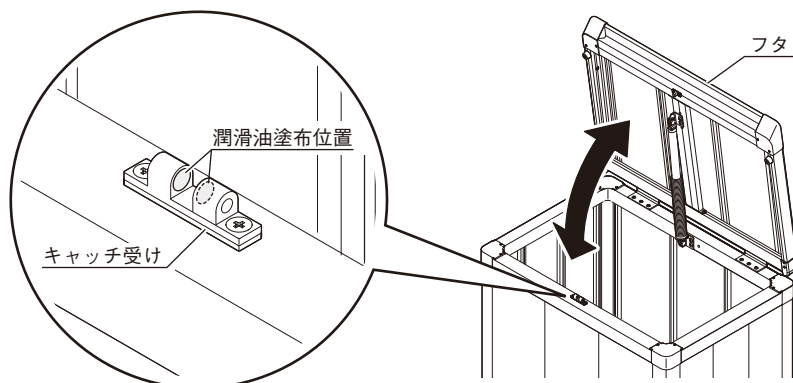
1. フタを開け、5～10度閉じた状態で、樹脂スペーサーAを外してください。
2. ガススプリングを交換し、フタを5～10度閉じた状態で、外した樹脂スペーサーAを取りつけてください。
樹脂スペーサーAは、ガススプリングが伸びきらないためのストッパーの役割があります。ガススプリング交換後、必ず取りつけてください。



6

開閉の確認

1. 本体据えつけ後、開閉の確認をおこなってください。
2. フタが閉まりにくい場合は、再度レベル調整をおこない、キャッチ受け部分に市販の潤滑油などを塗布してください。



お施主様へ（ご使用の皆様へ）

⚠ 注意：安全のために必ず守ってください

- △ 扉の開閉時には、指や手などを挟まないように取手を持っておこなってください。
また、人や物等の障害物が無いことを確認してから開閉をおこなってください。
けがをする恐れがあります。
- △ 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。
けがや、故障や破損の原因になります。
- △ 扉を開けたままで放置しないでください。
強風などで扉が破損し、けがや、事故の原因となります。
- △ 商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。
- △ 商品は、ゴミの一時保管用となりますので、水漏れ厳禁の品物などの一時保管には使用しないでください。
- △ 本体内に入らないでください。
変形の原因になります。
- 施工者より渡されました、取付・取扱説明書は大切に保管してください。

お手入れ方法

- 可動部にこすれ音が発生した場合、市販の潤滑油などを塗布してください。
故障の予防になります。
- 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。
- あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。
- お手入れは薄めた中性洗剤を使用し、ふきとった後洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の溶剤は使用しないでください。
損傷の原因になります。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

意匠登録出願中

四国化成建材株式会社

'24.4改訂

No.240401-001D